



11月2日芸農まつり餅まき風景

発行
浮田地区コミュニティ会議
電話&FAX
0198-42-1681

タイトル画説明

芸農まつり終えてを

朱色の実と黄葉のウメモドキ。秋の陽光を照り返すシナヒイラギの常緑の葉と茶味の赤い実。越冬するというキタキチョウがオレガノの葉の中の花に。
絵・文(実)



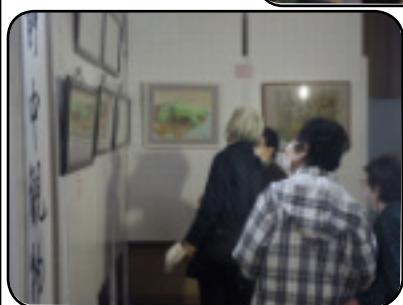
6年間実行委員長を努めて、今年第15回浮田地区芸農まつりを終了することができました。

当時は、町のグラウンドゴルフやゲートボール大会と重なり、来客数は若干減少したような気がします。しかしながら、演者、軽トラ市の人々、展示物を提供してくださった皆さんのおかげをもちまして、盛大に無事開催にこぎつけました。感謝感謝！

そのほかにも、スタッフ、事務局一丸となつて進められたことは、今後、浮田地

区のコミュニティ活動の発展に期待が持てます。ワクワク！
「福もちまき抽選会」はいかがでしたでしょうか。変な疑惑している方も見えました。なんで、餅まきはこんなに人気があるのでしょうか??
座敷ほうき、望遠鏡などが多数ありました。中には困惑している方も見えました。なんで、餅まきはこんなに人気があるのでしました。次回も期待しています。

次回も期待しています。
実行委員長 千葉和弘



館（講師・杉本良氏）、12名の参加で行われ、最初に講師から赤彩球胴甕（せきさききゅうどうがめ）の成立と、祈りの土器がなぜ蝦夷の集団結束、戦いの象徴となつたのか説明がありました。（38年戦争）

8世紀終わり頃から9世紀初めの頃、京政権は政権に従属しない蝦夷の征討を行います。（38年戦争）

した。



午後、江釣子古墳群に向かい、戦と甕の出土について説明があり、38年戦争の終わりとともに、この赤い甕は作られなくなつたようです。

講座終了後、現地に再訪問した人がいたほどの人気講座でした。
(辰)

また蝦夷も連合して北上川支流の和賀川を絶対防衛線に闘いました。

午後、江釣子古墳群に向かい、戦と甕の出土について説明があり、38年戦争の終わりとともに、この赤い甕は作られなくなつたようです。

堂でニュースポーツ大会が開催されました。今回紹介された種目はレクリエーション吹き矢とスカットボールの二種目で、年齢層も幅広く10名程の参加者を2組に

堂でニュースポーツ大会が開催されました。今回紹介された種目はレクリエーション吹き矢とスカットボールの二種目で、年齢層も幅広く10名程の参加者を2組に

が出来ず、スカットとした気分にはなりませんでした。狙つた得点穴に入れることが出来ず、スカットとした気分にはなりませんでした。や台の跳ね返り具合などでも台の跳ね返り具合などでも

スカットボールは初めてやりましたが、マットの凸凹

が8月27日、9月10日に行われました。スカットボールは初めてやりましたが、マットの凸凹

写経を中心に經典の手本に向かい合うこと2時間。回を重ねるごとに上達する皆さん。講師の伊藤恵美さん（中内常泉寺）の指導の下で、和紙に向かい書き上げると、集中力とリラック

ス効果が得られたとともに、達成感がありました。
(一三三)



10月11日、浮田集会所講

が出来ませんでした。

浮田地区コミュニティ会議・生涯学習部「浮田塾」

写経・写仏教室

「ニュースポーツ大会」



分けで競技を開始しました。吹き矢は私を含めて以前にやつたことのある方もいましたが、吹く強さや角度、距離感など難しいもので、思うように的へ当てるこ



平野 富貴子さん



日下 一也さん

民 生 紹児 介童 委員

担当地区名は、石宮・浮田で再任です。
本期で6期になります。
主な活動は毎月の市社会福祉協議会、東和包括支援センターとの定例会での情報をもとに地域内の高齢者の一人暮らし、高齢者世帯の見守活動、安心カルテの作成を行っております。

毒沢在住の平野と申します。新人です。
担当地区は、中内・毒沢です。

私は48年間余り、幼児保育に携わってきました。今回お引き受けしたものの不安でしかありませんが、今までの経験を糧に、精一杯務めさせていただきたいと思います。

どうぞよろしくお願ひ致します。

担当地区名は、石宮・浮田で再任です。
本期で6期になります。
主な活動は毎月の市社会福祉協議会、東和包括支援センターとの定例会での情報をもとに地域内の高齢者の一人暮らし、高齢者世帯の見守活動、安心カルテの作成を行っております。

毒沢在住の平野と申します。新人です。
担当地区は、中内・毒沢です。

私は48年間余り、幼児保育に携わってきました。今回お引き受けしたものの不安でしかありませんが、今までの経験を糧に、精一杯務めさせていただきたいと思います。

どうぞよろしくお願ひ致します。



(浩)

11月9日、毒沢公民館で明日の毒沢を考える会が二部構成で開催されました。このイベントは、地区の老若男女が一堂に会し、「色々なことを話そう」と企画されたもので、今回で8回目となります。企画されたもので、今回で8回目となります。午前の部は「スイーツ対決」で、三大コンビニのスイーツを味わうものです。子供さんからお年寄りまで約30人が集まり“判定”が行われました。今回も不合格はありませんでした。夕方は岩手県産のホップを使つたビールと地元の日本酒を味わいながら、これから見交換が行わされました。

リレー
エッセー

「あれ??」

ゆるゆると
カントリーへッジ
(羊の生垣)へ

私は、今年からウォーキングを始めました。なぜ始めたかといいますと、健康診断で、中性脂肪・血圧が高め、体重も73kgと若い頃より10kgも増えてしまい、総合支所の健康づくり係から指導を受けたからです。半年経つても体重は減りませんでしたが、8ヶ月経つてから少しずつ減り、現在は68kgとなっています。毎日続けることは大変ですが、今後も続けていきます。

ただ、10月の初め頃、石持の神社の草つぱらを歩いていて、黒いかたまりを目撃。おかげ、グルルと唸つたのか威嚇したのか、その声にビビリ後退りました。

その後に、ガツンと角と角がぶつかる音がしたので、鹿だつたんだと胸を撫で下ろし、あれでなくて良かつたと思いました。

私は、今年からウォーキングを始めました。なぜ始めたかといいますと、健康診断で、中性脂肪・血圧が高め、体重も73kgと若い頃より10kgも増えてしまい、総合支所の健康づくり係から指導を受けたからです。半年経つても体重は減りませんでしたが、8ヶ月経つてから少しずつ減り、現在は68kgとなっています。毎日続けることは大変ですが、今後も続けていきます。

ただ、10月の初め頃、石持の神社の草つぱらを歩いていて、黒いかたまりを目撲。おかげ、グルルと唸つたのか威嚇したのか、その声にビビリ後退りました。

その後に、ガツンと角と角がぶつかる音がしたので、鹿だつたんだと胸を撫で下ろし、あれでなくて良かつたと思いました。

私は、今年からウォーキングを始めました。なぜ始めたかといいますと、健康診断で、中性脂肪・血圧が高め、体重も73kgと若い頃より10kgも増えてしまい、総合支所の健康づくり係から指導を受けたからです。半年経つても体重は減りませんでしたが、8ヶ月経つてから少しずつ減り、現在は68kgとなっています。毎日続けることは大変ですが、今後も続けていきます。

ただ、10月の初め頃、石持の神社の草つぱらを歩いていて、黒いかたまりを目撲。おかげ、グルルと唸つたのか威嚇したのか、その声にビビリ後退りました。

(宮田 平野和男)

私は、今年からウォーキングを始めました。なぜ始めたかといいますと、健康診断で、中性脂肪・血圧が高め、体重も73kgと若い頃より10kgも増えてしまい、総合支所の健康づくり係から指導を受けたからです。半年経つても体重は減りませんでしたが、8ヶ月経つてから少しずつ減り、現在は68kgとなっています。毎日続けることは大変ですが、今後も続けていきます。

ただ、10月の初め頃、石持の神社の草つぱらを歩いていて、黒いかたまりを目撲。おかげ、グルルと唸つたのか威嚇したのか、その声にビビリ後退りました。

その後に、ガツンと角と角がぶつかる音がしたので、鹿だつたんだと胸を撫で下ろし、あれでなくて良かつたと思いました。

私は、今年からウォーキングを始めました。なぜ始めたかといいますと、健康診断で、中性脂肪・血圧が高め、体重も73kgと若い頃より10kgも増えてしまい、総合支所の健康づくり係から指導を受けたからです。半年経つても体重は減りませんでしたが、8ヶ月経つてから少しずつ減り、現在は68kgとなっています。毎日続けることは大変ですが、今後も続けていきます。

ただ、10月の初め頃、石持の神社の草つぱらを歩いていて、黒いかたまりを目撲。おかげ、グルルと唸つたのか威嚇したのか、その声にビビリ後退りました。

私は、今年からウォーキングを始めました。なぜ始めたかといいますと、健康診断で、中性脂肪・血圧が高め、体重も73kgと若い頃より10kgも増えてしまい、総合支所の健康づくり係から指導を受けたからです。半年経つても体重は減りませんでしたが、8ヶ月経つてから少しずつ減り、現在は68kgとなっています。毎日続けることは大変ですが、今後も続けていきます。

ただ、10月の初め頃、石持の神社の草つぱらを歩いていて、黒いかたまりを目撲。おかげ、グルルと唸つたのか威嚇したのか、その声にビビリ後退りました。

(山本 実紀)

11月7日午後6時から浮田振興センターで市政懇談会が開催されました。

老若男女が集う

次に、浮田の小菅区長が市道の草刈り作業について、作業をする地元の方々の「高齢化に伴う作業の軽減化」を問いました。

今の刈り巾約一メートルについて、現状を考慮して狭くすることについて、市担当者と協議して欲しいとの回答でした。また、空き家問題についても、市と意見交換が行われ、所有者不明家屋等の把握について、地元と市と協力して進めていきたいとのことでした。

最後に、毒沢の千田区長が市の任命する各種委員の必要性について伺いました。

様々な委員が委嘱されると、あたつて区長にその推薦が要請されるが、どのように活動をしているのか分からぬということで、本当

や毒沢の公民館等を指定する方法もあることが話されました。ただし公民館のトライレ水洗化については、費用面で地元負担があるので今後の検討課題となりまし

に必要な委員なのか疑問を感じるというものです。

市からは委員の任命の経緯や現在の活動の内容が報告されました。地元にはなかなか漫透して、な、感

載するなどの周知が必要で
はないかと要望していまし
た。

事務局だより

○各公民館へ今年度実施
た補助事業を紹介します

せてくわでいます。今年も
公民館巡りを楽しみにして
います。なお、審査会は12
月9日を予定しております。

娘と一緒に「竹焼」作りに挑戦し、夕暮れに灯る柔らかな光に心癒される時間を過ごしました。自然の厳しさと向き合いながらも、穏やかなひとときを見つけた夏でした。

(郁)

高屋公民館・座敷用椅子
下浮田公民館・LED照明
太田目公民館・LED照明
それぞれに補助しました。
○12月1日から今年も「輝
け！オラホの公民館大賞」
と銘打った各公民館のイル
ミネーションによる飾り付
けが始まります。昨年から
は公民館だけではなく個人
での飾り付けも目を楽しま



(輝)

編集委員長	千田 浩志 (毒沢)
編集長	山本 実紀 (毒沢)
題字	千葉 慎 (下浮田)
事務局	千葉 慎 (下浮田)
藤井 輝雄 (中内)	多田 辰雄 (上浮田)
小田島多賀子 (下浮田)	小田 島賢志 (下浮田)
	渡辺 郁美 (中内)
	竹田 美由紀 (宮田)

編集後記